

活動テーマ

学ぼう 守ろう つながろう ～一人ひとりの力が大きな力に～

実践事例について

1年生は「自然の素晴らしさ」、2年生は「多種多様な生き物の存在」、3年生は「家庭・学校での環境保全活動」、4年生は「地域の環境保全活動」、5年生は「滋賀県の環境問題」、6年生は「地球の環境問題」をテーマに、全学年で系統的に環境学習に取り組んでいる。また、委員会では、紙のリサイクルの推進や節水の呼びかけ、逢坂水族館の管理・運営、栽培活動として逢坂スマイルレインボーロードに取り組んでいる。

学校紹介

本校は、大津駅の南側に位置する全校児童465名、クラス数20の小学校である。1997年にはビオトープ、2008年には新校舎、2012年には新体育館が完成するなど、設備にも恵まれている。また、本校は、平成16年度から継続的にエコ・スクール事業に参加し、認定を受けている。さらに過去には、「しが環境教育リーディング事業」にも参加し、『生涯にわたって環境保全活動に取り組む子どもの育成』を目指して、協同的な学びや、ESD（持続可能な開発のための教育）の概念を取り入れた研究を、生活科や総合的な学習の時間に進めてきた。さらに近年では、公益財団法人三菱UFJ財団の支援を受けてビオトープの整備にも取り組んだ。



キックオフ宣言

今年度も校内のエコ・スクール活動をスタートさせるキックオフ宣言を行った。今年度のテーマは昨年度から引き続き『学ぼう 守ろう つながろう ～一人ひとりの力が大きな力に～』とした。話し合いの中で出てきた「身近な小さなことをいっしょにやり続けることが大切だ」という気持ちを込めて、活動テーマを決定した。そして、エコキララ委員会、自然キラキラ委員会の各委員長が、エコ・スクール活動を始める決意として全校放送を行い、今年度の活動がスタートした。



逢坂小マスコットキャラクター
モリアオ丸くん

各委員会の取組

◎エコキララ委員会（リサイクル委員会）

今年度も毎月エコ目標を委員会で考え、それを各教室に広めることで、全校挙げてエコ活動に取り組めるよう呼びかけた。また、教室の古紙を集める「リサイクルボックス」を定期的に点検・回収し、気持ちよくリサイクルに取り組める環境づくりに努めた。ペットボトルキャップの回収にも力を入れ、全校に広く呼びかけた。ペットボトルキャップは会社に引き取ってもらい、ワクチンに換えることで社会貢献につなげた。



◎自然キラキラ委員会（飼育委員会）

昨年度から引き続き逢坂水族館の管理・運営を行った。毎日、生き物の飼育を続けながら、ビオトープの整備にも取り組み、在来種であるアメリカザリガニを捕獲した。捕まえたアメリカザリガニは水槽で飼育した。また、環境に関わるポスターを作成し掲示することで、みんなの関心を広げるようにした。学校のみんが自然事物に関心が持てるような環境整備に努めた。

◎夢づくり委員会（学校夢づくりプロジェクト担当）

今年度から新たに夢づくりプロジェクトを中心に進める委員会を立ち上げた。「花を通して、たくさんの人と関わる」をテーマに、夢づくりプロジェクトに取り組んできた。全校が登下校で通る道を「スマイルレインボーロード」と名付け、縦割り活動を通して全校のみんが寄せ植えをした花でいっぱいにしたり、地域の人に協力してもらってできた駅前の花壇の整備に努めたりした。また、一人一苗プロジェクトを立ち上げ、全校のみんが育てた苗を地域の人に感謝の意味を込めて配ったり、学校内の法面に新しい花壇を作って植えたりした。



各学年の取り組み

◎1年生

生活科「きれいにさいてね」

アサガオの栽培活動では、春に種をまき、生長の様子を何度も観察した。夏には、咲いた花で押し花や色水を作ったり、種を取ったり数えたりした。たった2つの種から、100個以上の種がとれることに驚き、生命の力強さを感じることができた。今はチューリップを栽培し、春に花がさくのを楽しみにしている。



◎2年生

生活科「いきいき キラキラ 生きている」



1年間を通して、ミニトマトやダイコンなどの季節の野菜を育てた。また、6月にはビオトープでのザリガニつり、校庭や学校園の探検を通して、生き物とふれあう活動を行った。見つけた生き物を実際に飼育することで、生き物への愛着心が強まり、環境を大切にしようとする気持ちが育った。

◎3年生

総合的な学習の時間「身の回りのエコを探ろう～私たちはエコ・スクールキッズ～」

身の回りにあるエコや、自分たちにできるエコにはどのようなものがあるのかを調べ、自分でできるエコ活動を考え、キックオフ宣言を行った。この学習を通して、逢坂小学校で行っている古紙の回収や着なくなった服を集める活動が、エコに繋がることに気づくことができた。マイバックを使ったり、ごみの分別をしたりと自分たちにできるエコ活動を具体的にたくさん知り、環境を大切にしていこうという気持ちが高まった。



◎4年生

総合的な学習の時間「吾妻川の秘密を探ろう～逢坂エコレンジャー～」

地域の川である「吾妻川」に出かけ、川の水質や川に生息する水生昆虫などについて調べた。川の周囲の環境にも目を向け、森林の多い上流と住宅街を通る中・下流の様子を比べた。森林学習では、「葛川」に行き、森林と河川の関わりを考えた。水を貯める役割や災害を食い止める役割など、吾妻川・葛川双方での学習を通して、地域の自然の大切さを肌で実感した。



◎5年生

総合的な学習の時間「びわ湖環境学習」

琵琶湖での体験活動やフローティングスクールなどを通して、外来種の問題やヨシの減少、琵琶湖の水質など、追求したい課題について調べ、分かったことや考えたことを模造紙やタブレットにまとめた。また、この学習を進めていく中で、身近にある琵琶湖を次の世代へ受け継いでいくために、ごみを減らす、節水をする、自然に生きる動植物を大切にするなど自分たち一人ひとりにできることを考え、自分の生活を見直すことの大切さを学んだ。



◎6年生

総合的な学習の時間「未来のためにわたしたちができること」

地球規模の環境問題について課題を見つけ、グループで研究を進め、環境保護に関する活動を行った。その後、衣服メーカーの協力を得て、着なくなった服を集めて難民キャンプに送る「服のチカラプロジェクト」に取り組んだ。このプロジェクトを通して、難民を救う取り組みについて興味を持ち、服を大切にしたいという気持ちや難民の方々が少しでも笑顔になってほしいという思いを持つことができた。



◎わかば学級

自立活動・生活単元学習「大きく育てね」



昨年度から引き続き、季節の野菜の栽培活動を行った。キュウリ、ナス、ピーマン、ジャガイモ、サツマイモ、ダイコン等、たくさん収穫し、喜ぶ・が見られた。自分の育てる野菜を決め、責任をもって世話をすることで、命を育て、大切にできる経験ができた。また、栽培や収穫を通して、自然環境への関心を高めることができた。

学校名	大津市立逢坂小学校
住所	大津市音羽台6番1号
電話番号	077-511-9495
E-mail	osaka@otsu.ed.jp
URL	http://www.otsu.ed.jp/osaka